

タンポポ

エビツチヨ!

あなたのひとさしゆびに

タンポポのわたげをつけたよ

まあるい まあるい タンポポのわたげ

風が ふいて ふわあととんで

たくさん たくさん

あなたの子どもが さずかりますように

あなたのひとさしゆびに

タンポポの ゆびわのお花 つけたよ

きいろい きいろい タンポポのお花

春風が そよいで 風にゆれて

たくさん たくさん

あなたの幸せが むすばれますように

あなたのひとさしゆびに

タンポポのお花の ゆびわをつけたよ

希望という あすにむかって

すてきな人と めぐりあい

幸せに すごせますように

いのりをこめて

タンポポのゆびわをむすんだよごきぶりよ

いじきぶりよ

おなめのまっ黒な体の光は
初めて見る私に
感激と感動を与えた。

ごきぶりよ

おまえが ごきぶと知った時は

おまえが

あの有名な人間の住む

もつともきたない所で繁殖する

生き物だと知らされてから

私は 思わず 数日たっていたのに

悲鳴をあげ

お前を投げ捨てた

おまえが

ゴキブリだということを知ってからは

おまえを みつけたら

たたきつぶした

油くさい きたない臭いが 鼻につき

体からは 白い汁のような物がでた。

ゴキブリよ

おまえがゴキブリと知った日から

おまえを何回かつぶした日から

今は

おまえをつぶしたら

あの臭いが ただようことが

たまらなく いやになり

おまえを はじめて見たあの

おまえのきれいな黒光りする体のことを

思い

おまえが出て来ても

おまえをつぶすことは やめた

ゴキブリホイホイや

シューとする方が

あのつぶす時のフニャとした感覚や

臭いにおいが しないから

おまえは 虫にして

何万年も生きるすべを知っている

ゴキブリよ

おまえの様に

私は しぶとく生きたい

ゴキブリよ

私は おまえの様に子孫繁栄を願う

おまえは まっ黒で きたないけれど

しぶとく 生きる すべを

体で知っている

滋愛

人は 人を 許し

愛が 愛を 生み

いつくしみの 心が

人を思う 心で

あふれるように

万物を信じ

祈りましょう

人が 人を 信じ

愛が 愛を生み

思いやりの心が

いつくしみの涙で

とけあうように

ただ 今は

祈るしかない

エビッチョ!

北海道北見市生まれ

藤学園卒・中京大体育学部卒

東郷町立東郷小学校勤務

二年後、結婚の為愛媛へ